

ン・ノイマンの生涯. 朝日選書610, 朝日新聞社, 388 pp.
 小沢泉夫, 1998: そのまた先生, 志田順博士, です (旧制松本高校の第22回同窓中心の同人雑誌), 102-106.
 Potts, A. S., 1982: A preliminary study of some recent heavy rainfalls in the Worthing area of Sussex, *Weather*, **37**, 220-227.
 志田 順, 1921: 地震学の最近 (大正十年七月二十九日上加茂地震観測所における講話). 1-34.
 志田 順, 1929: 「地球及地殻の剛性並に地震動に関する研究」回顧. 東洋学芸雑誌, **45**(553), 275-289.
 志田 順, 1935: 気候の永年変化と東亜諸勢力の興亡盛衰. 気候の永年変化と地磁力. 科学知識, **15**(1), (2),

1-16.
 志田 順, 1937: 別府地球物理研究所開所式に於ける謝辞 (深発地震存在の提唱), *地球物理*, **1**(1), 1-5.
 島崎達夫, 1989: 成層圏オゾン(第2版), 東京大学出版会, 224pp.
 地学団体研究会, 1996: 新版「地学事典」, 平凡社1443pp.
 和達清夫 (監修), 1994: [最新] 気象の事典, 東京堂出版, 607pp.
 Whipple, F. J. W., 1930: The great Siberian meteor and the waves, seismic and aerial which it produced, *Quart. J. Roy. Meteor. Soc.*, **56**, 287-298.
 山元龍三郎, 1954: 水爆による大気振動, *天文と気象*, **20**(8), 2-5.



教官 (京都大学大気圏物理学大講座) の公募

このたび, 当研究室では下記の要領で『助手』を広く募集することに致しました. ふるってご応募ください.

京都大学大学院理学研究科地球惑星科学専攻
 大気圏物理学大講座

廣田 勇

記

職種・人員: 大気圏物理学大講座 (気象学講座所属)

助手 1名

専門分野: 気象力学およびその関連分野

(観測, データ解析, 理論, 数値実験等のいずれでもよい)

応募資格: 博士の学位を有する者, または平成12年3月月末までに取得見込みの者

着任時期: 今年度中で, 決定後できるだけ早い時期

応募書類:

- (1) 履歴書
- (2) 研究業績目録(査読あり原著論文, 査読なし論文, 著書, その他に区分)
- (3) 主要原著論文の別刷またはコピー (3編以内)

(4) これまでの研究成果とその自己評価 (一番重要な成果を中心に2,000字程度)

(5) 今後の研究・教育の計画と抱負 (2,000字程度)

(6) 小論文 (2,000字程度):

テーマ「これからの気象学におけるコンピュータの役割: 応募者自身のコンピュータ関連技術・経験に基づく提言」

応募締め切り: 1999年11月1日 (月) 必着

封筒の表に「教官公募関係」と明示し, 簡易書留にて郵送すること

選考方法: 書類審査の上, 必要に応じてセミナー形式の面接を行なうことがある

書類の送付及び問い合わせ先:

〒606-8502 京都市左京区北白川追分町

京都大学大学院理学研究科地球惑星科学専攻
 地球物理学教室

廣田 勇

Tel: (075) 753-3931 (ダイヤル・イン)

e-mail: hirota@kugi.kyoto-u.ac.jp